

## 予算特別委員会記録

1. 日時 令和6年3月6日(水)

午後 1時15分 開会

午後 1時52分 閉会

2. 場所 白鷹町役場 議場

3. 議題 (1) 議第24号の質疑、採決

(2) 議第25号の質疑、採決

(3) 議第26号の質疑、採決

(4) 議第27号の質疑、採決

(5) 議第28号の質疑、採決

(6) 議第29号の質疑、採決

(7) 議第30号の質疑、採決

---

○出席委員(11名)

2番 衣袋正人 委員

3番 横山和浩 委員

4番 竹田雅彦 委員

5番 佐々木誠司 委員

6番 丸川雅春 委員

7番 金田悟 委員

8番 笹原俊一 委員

9番 山田仁 委員

10番 関千鶴子 委員

11番 今野正明 委員

12番 遠藤幸一 委員

---

○欠席議員(なし)

---

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長 佐藤誠七

副町長 田宮修

教育長 衣袋慶三

総務課長 菅間直浩

税務出納課長 高橋浩之

企画政策課長 加藤和芳

町民課長 橋本達也

健康福祉課長	長	岡	聡
商工観光課長	黒	澤	和幸
農林課長併 農業委員会事務局長	大	木	健一
建設課長	菊	地	智
上下水道課長	鈴	木	克仁
病院事務局長	片	山	正弘
教育次長	橋	本	秀和
監査委員	竹	田	謙一
総務課長補佐 兼財政係長	鈴	木	秀昭
総務課長補佐 兼総務係長	梅	津	友宏

---

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	小	林	裕
補佐	芳	賀	和則
書記	竹	田	雅紀子

○開会の宣告

○委員長（山田 仁） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

昨日開催の第1回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和5年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）外6件の補正予算について審議を行います。

審査の方法は、お手元に配付の補正予算審査文書表のとおり、最初に一般会計について、令和5年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行い、続いて、同様に各特別会計、事業会計の審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決いたします。

なお、質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。

また、質問される方は、ページを示してください。

---

○議第24号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） それでは、議第24号 令和5年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）についてを議題とします。

初めに、補正予算説明書の概要についての説明を求めます。菅間総務課長。

○総務課長（菅間直浩） ご説明申し上げます。

令和5年度補正予算説明書の概要をご覧ください。2ページからになります。

初めに、一般会計の概要を申し上げます。

今回の補正につきましては、産地生産基盤パワーアップ事業など、国補正に機動的に対応しつつ、物価高やコロナ感染症の影響の克服に向け、酪農生産費高騰緊急支援をはじめ、飲食店等応援緊急経済対策、町立病院緊急支援等の追加経済対策を講じるものでございます。加えまして、各事業の整理を図るほか、次年度に向け、減債基金への元金積立てを行うものでございます。

歳入でございます。款、補正額、主な内容をご説明申し上げます。

10款地方交付税2,000万円、令和5年度の普通交付税再算定結果に基づく増額補正でございます。

14款国庫支出金259万4,000円、子どものための教育・保育給付費負担金854万4,000円、国民健康保険保険基盤安定制度負担金80万3,000円の減額、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金166万6,000円、社会保障・税番号制度システム整備費補助金221万円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金66万3,000円、重点支援地方交

付金320万3,000円の減額、出産・子育て応援交付金120万円の減額、社会資本整備総合交付金535万円の減額などがございます。

15款県支出金 1億1,651万7,000円、子どものための教育・保育給付費負担金328万6,000円、国民健康保険保険基盤安定制度負担金351万5,000円の減額、地籍調査事業392万7,000円の減額、担い手確保・経営強化支援事業、令和5年度国補正525万7,000円、産地生産基盤パワーアップ事業、同じく国補正1億180万円、山形県地域経済活性化・物価高騰対策事業費補助金1,295万8,000円などがございます。

16款財産収入194万円、各種基金の運用利子の調整でございます。

17款寄附金120万円、企業版ふるさと応援寄附金20万円、社会教育費寄附金100万円でございます。

18款繰入金6,911万9,000円、財政調整基金繰入金7,000万円、公共施設整備基金繰入金100万円の減額、基金運用利子の繰入れの調整11万9,000円などがございます。

19款繰越金8,711万5,000円。

20款諸収入958万3,000円、後期高齢者医療広域連合医療給付費負担金返納金826万4,000円、後期高齢者医療広域連合事務費負担金返納金134万2,000円などがございます。

21款町債 1億2,190万円の減額、事業の実績等に基づく調整でございます。

歳入合計 1億8,616万8,000円。

3 ページをご覧ください。

歳出でございます。款別の概要を申し上げます。

2款総務費2,948万7,000円、財政管理費2,051万1,000円、減債基金元金積立等への対応でございます。財産管理費182万5,000円、燃料費の調整、発生利子による積立ての調整等への対応でございます。フラワー長井線対策費原油価格等高騰分320万円、原油価格等高騰の影響を受ける山形鉄道に対する経営支援への対応でございます。戸籍住民基本台帳費委託料220万円、戸籍附票システム改修への対応などがございます。

3款民生費3,193万2,000円、国民健康保険特別会計繰出金290万4,000円の減額、事業実績に基づく繰出金の調整でございます。住民税非課税世帯電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業360万円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。心身障害者福祉費1,558万7,000円、令和4年度障害者自立支援給付費等国庫負担金の精算でございます。地域生活支援事業179万4,000円、過年度事業費の精算でございます。高齢者福祉費918万6,000円、おいたま荘関連事業費の精査に伴う調整でございます。しらたか元気っ子事業205万2,000円、事業実績見込みに基づく追加計上でございます。

4 ページになります。

白鷹っ子養育事業106万円の減額、児童福祉総務費528万3,000円、保育園費507万7,000円、以上3件は事業実績見込み等に基づく調整などがございます。

4款衛生費6,761万6,000円、人間ドック事業から予防接種事業までの5件につきまし

ては、事業実績に基づく調整による減額でございます。白鷹町新型コロナウイルスワクチン接種事業170万3,000円、令和6年に向けたシステム改修委託料等への対応でございます。病院整備費経営基盤強化費緊急支援分7,700万円、物価高騰等の影響を受ける町立病院の経営安定に向けた緊急支援などでございます。

5ページになります。

5款労働費4,000円、発生利子による積立ての調整でございます。

6款農林水産業費1億1,345万8,000円、産地生産基盤パワーアップ事業1億180万円、収益力強化に向け農業者等が行う高性能な機械・施設の導入等に対する支援への対応、国補正分でございます。担い手確保・経営強化支援事業525万7,000円、意欲的な取組により農業経営の発展を図る担い手が導入する農業用機械に対する支援への対応、国補正分でございます。酪農生産費高騰緊急支援事業物価高騰対応分850万円、生産費の高騰により厳しい経営状況にある酪農家に対し追加支援するための対応でございます。農業用河川工作物応急対策事業138万2,000円、国補正に伴う県営事業負担金の追加計上でございます。地籍調査事業費430万円の減額、事業実績見込み等に基づく調整などございます。

7款商工費2,372万1,000円、若者定着奨学金返還支援事業249万6,000円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。ふるさと森林公園管理事業経営安定化補助1,250万円、アルカディア財団の安定運営に向け、運営引継ぎによって発生する資産減少等の損失に対する支援への対応でございます。飲食店等応援緊急経済対策事業感染症対応分1,320万円、需要拡大に向けた町内飲食店等に対する支援への対応などございます。

6ページをお開きください。

8款土木費3,738万2,000円の減額、町道安全対策事業から菖蒲緑の里線道路改良事業までの計6件につきましては、事業実績見込み等に基づく調整でございます。

9款消防費227万円、常備消防費187万円、事業実績見込み等に基づく一部事務組合負担金の調整などございます。

10款教育費4,437万円の減額、事務局費、白鷹高等専修学校補助金90万円、物価高騰の影響を受ける同校に対する運営支援への対応でございます。白鷹人育成事業100万円、次年度以降の計画的活用のための基金積立てへの対応でございます。スクールバス導入事業4,562万円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。

7ページになります。

小学校管理費249万円、燃料費及び修繕料への対応でございます。東根小学校長寿命化事業510万7,000円の減額、事業実績見込み等に基づく調整などございます。

11款災害復旧費56万8,000円の減額、農地災害復旧事業費113万3,000円、鮎貝排水機場の修繕料への対応でございます。緊急しゅんせつ推進事業170万1,000円の減額、事業

実績見込み等に基づく調整でございます。

歳出合計 1 億8,616万8,000円。

以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。歳入歳出一括して質疑を行います。

3 番、横山委員。

○3 番（横山和浩） 2 点お伺いをいたします。

最初に、歳出の 3 款民生費に関して、概要ではなく予算書のほう、14 ページをお開きください。

3 款民生費 2 項児童福祉費 1 目児童福祉総務費でございます。委託料の中に、アンケート調査委託 224 万7,000 円の減ということでございますが、その経緯と、その影響はあるのかどうか、お伺いをいたします。

○委員長（山田 仁） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをいたします。

このアンケート調査委託の減額でございますけれども、私どもで所管しております子育て支援分野につきましては、子ども・子育て支援法の規定に基づきます子ども・子育て支援事業計画というものを策定をしておるところでございます。

現行の計画につきましては、令和 2 年度から令和 6 年度までの第 2 期の計画ということで、それに基づきまして子育て支援策の展開等を行っておるわけでございますけれども、来年度、最終年度で次期の計画の策定を迎えるに当たりまして、前年度に子育て世代の保護者さん等からお答えをいただくニーズ調査の実施を予定をしておりました。

こちらのニーズ調査につきましては、前回の策定時も行っていたものでございまして、今年度、その部分を予定しておりましたけれども、令和 5 年度、令和 5 年 4 月からこども家庭庁が発足したことに伴いまして、国でこども大綱を策定をするということとなり、当初は秋頃の決定というようなことのイメージを持って、その大綱も踏まえた内容にすべく準備をしておったところでございますけれども、大綱の決定が 12 月 22 日ということでございまして、それ以降の調査項目の検討、決定、そして調査の実施というところではスケジュール的になかなか難しい部分があるということがございまして、このニーズ調査を含めて計画策定まで、来年度の実施を想定をいたしまして、今年度の予算からは減額させていただき、新年度に改めて予算を盛らせていただくような形で考えたところでございます。

なお、この減額による影響ということでございますけれども、来年度いっぱいかけて、この子ども・子育て支援事業計画については策定をする予定としておりまして、ニーズ調査と今期までの評価についてしっかり進めながら、策定に遅れの出ないように取り組んでいくということで考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

○委員長（山田 仁） 3 番、横山委員。

○3番（横山和浩） はい、分かりました。遅れないようにということですので、そのように進めていただきたいと思います。

続きまして、概要の6ページをお開きください。

10款教育費、白鷹人育成事業として100万円計上されております。こちら、歳入にもありましたけれども、寄附金100万円を頂いたというものと理解しておりますけれども、その経緯というか、どういった方からご寄附を頂いたものなのか、そしてどのように活用するご予定であるのか、お話しできる範囲で結構ですので、お伺いいたします。

○委員長（山田 仁） 橋本教育次長。

○教育次長（橋本秀和） お答えをいたします。

この寄附金の100万円でございますけれども、本町出身で京都大学の名誉教授であります佐藤文隆氏より、図書館の活動などに役立ててほしいという理由でご寄附を頂戴したものでございます。

現在、町立図書館では、佐藤文隆文庫活用推進事業ということで、子どもたちを対象としました白鷹宇宙探検隊などの事業に積極的に取り組んでいるところでございますけれども、この取組に関しましては、次の世代を担う子どもたちに対する理科というものをテーマとした探究的な学びでありまして、未来へ向けた人づくりにつながる取組と捉えておりまして、このたび白鷹人育成基金に積立てをさせていただいて、複数年にわたって活用させていただきたいということで考えているところでございます。

○委員長（山田 仁） 5番、佐々木委員。

○5番（佐々木誠司） 私からは、概要の5ページ、7款商工費の、予算書ですと18ページになります、若者定着奨学金返還支援事業ということで249万6,000円の減額になっておりますけれども、これは白鷹町内に就職をされるという条件で、公務員もしくは医師を希望される方以外の方々に奨学金の返済のお手伝いをしようとする、町からお手伝いをするという事業だと思っております。

この249万6,000円の減額でありますけれども、これは当初予算そのままそっくりの減額になっておりますけれども、この辺の理由についてお聞かせください。

○委員長（山田 仁） 黒澤商工観光課長。

○商工観光課長（黒澤和幸） お答えをいたします。

こちらの奨学金返還支援事業につきましては、県の奨学金返還支援事業で対応しているものでございまして、県の基金に町から積立拠出をいたしまして対応をしているところでございます。

流れといたしましては、申請をいただいた段階で、その方の分を基金に積んで、県内に就職、そして町内へ居住していただいた等々の要件を満たした段階で支援をさせていただくということになっておりますけれども、申請いただいた方が必ずそういった要件を満たすとも限らず、途中で辞退なされるという方もいらっしゃいまして、不用額が生

じているというような状況でございます。

そのようなことから、今年度分につきましては、その不用額を活用して、対応可能となったものから減額をさせていただくものでございます。

○委員長（山田 仁） 5番、佐々木委員。

○5番（佐々木誠司） せっかく活用いただくように申請いただいた方が、辞退をされるということでもありますけれども、どういった理由でその辞退をされているのか、その辺はお聞きでしょうか。

○委員長（山田 仁） 黒澤商工観光課長。

○商工観光課長（黒澤和幸） お答え申し上げます。

具体的な理由までは把握しておりませんが、申請の事由といたしましては、県外への就職、それから町外への居住ということで、辞退をいただいているところでございます。

こちらにつきましては、奨学金を受給して、例えば1年生の段階から申請いただければ4年間で支援の対象になるということで、早いうちに申請をいただいた中で、例えば学生生活で4年間、県外で生活なさったり、就職活動をする中で、県内、町内への居住とか県内への就職ではなくて、違う道を選択なされたということで、こういう事態になったものと考えられるところでございます。

○委員長（山田 仁） 5番、佐々木委員。

○5番（佐々木誠司） ありがとうございます。

ちなみに、令和5年度におきましての申請の状況等、もし分かればお聞かせください。

○委員長（山田 仁） 黒澤商工観光課長。

○商工観光課長（黒澤和幸） お答えをいたします。

令和5年度につきましては、2件ほど申請をいただいている状況でございます。

○委員長（山田 仁） 5番、佐々木委員。

○5番（佐々木誠司） ありがとうございます。せっかくのこういった事業でありますので、どんどん活用いただければありがたいなと思うところであります。

続きまして、概要書6ページ、10款教育費でございます。

予算書22ページになりますけれども、スクールバス導入事業であります。これも事業実績見込みに基づく調整ということで、4,560万円の減額になっております。当初予算では9,556万5,000円の計上をされておったわけでありましてけれども、これも半分以上の金額にわたる大幅な減額でありますけれども、スクールバスは3台買われたとお聞きしておりますが、この辺の減額になった詳しい理由についてお聞かせください。

○委員長（山田 仁） 橋本教育次長。

○教育次長（橋本秀和） お答えをさせていただきます。

スクールバスの導入につきましては、今年度、中型のバス3台を導入させていただき



まして、その導入が完了したことから、このたび予算の調整をさせていただいてございます。

この予算額に対しまして実績が下がった要因というところがございますけれども、バスを購入するに当たって、仕様書に基づき車種を選定してございますけれども、複数のメーカーのものを検討していく中で、比較的価格の低いメーカーのものを選定したこと、また、当然購入に当たっては入札を行うわけがございますけれども、その請差により単価が下がったことにより、予算額に対して実績が下がったというところがございます。

○委員長（山田 仁） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑終結と認めます。

---

#### ○議第25号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第25号 令和5年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。橋本町民課長。

○町民課長（橋本達也） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要8ページをご覧ください。

国民健康保険特別会計でございます。8,052万5,000円を減額補正させていただくものでございます。

概要としましては、県支出金及び繰入金等の調整、保険給付費及び国民健康保険事業運営基金への積立金等の対応でございます。

主な内訳としまして、保険給付費につきまして9,123万4,000円の減、県に納める国民健康保険事業費納付金につきまして300万円の減、基金積立金としまして1,666万7,000円でございます。

説明は以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第26号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第26号 令和5年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木上下水道課長。

○上下水道課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要 8 ページをご覧ください。

農業集落排水特別会計でございます。歳入歳出とも22万5,000円の補正でございます。内容といたしましては、合併処理浄化槽附属設備の修繕工事への対応ということで、個別排水処理施設事業費22万5,000円ということでございます。

以上でございます。

○委員長（山田 仁） 歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第 27 号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第27号 令和5年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明を申し上げます。

補正予算説明書の概要 8 ページをご覧ください。

介護保険特別会計の概要でございますが、歳入歳出それぞれ16万5,000円の補正を行うものでございます。

概要及び説明につきましては、国庫補助金の決定によります財源構成及び介護給付費準備基金の運用利子の積立てを行うものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第 28 号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第28号 令和5年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。橋本町民課長。

○町民課長（橋本達也） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要 8 ページをご覧ください。

後期高齢者医療特別会計でございます。430万2,000円を補正させていただくものでございます。

概要としましては、後期高齢者医療保険料及び繰入金等の調整、後期高齢者医療広域連合納付金への対応でございます。

主な内訳としまして、後期高齢者医療広域連合納付金につきまして、430万2,000円を補正するものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第29号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第29号 令和5年度白鷹町水道事業会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木上下水道課長。

○上下水道課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要8ページでございます。

水道事業会計、収益的支出100万円の補正でございます。

内容は、配水管及び給水管における漏水等の修繕工事への対応ということで、営業費用100万円を補正するものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。

収益的支出について質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第30号の説明、質疑

○委員長（山田 仁） 次に進みます。議第30号 令和5年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。片山病院事務局長。

○病院事務局長（片山正弘） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要8ページをご覧いただきたいと思います。

病院事業会計でございます。収益的支出800万円の補正でございます。

主な内容といたしまして、病院経営安定化のための一般会計からの繰出金の追加、国・県補助金の実績見込みに基づく調整、物価高騰等に伴う委託料の調整等でございます。

内訳につきましては、収益的収入、医業収益が4,070万6,000円、医業外収益が3,270万6,000円の減、収益的支出、医業費用が800万円で、以上でございます。

○委員長（山田 仁） 説明が終わりました。

収益的収支一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（山田 仁） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

---

#### ○議第24号の採決

○委員長（山田 仁） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第24号 令和5年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）についてを採決いたします。

議第24号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

#### ○議第25号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第25号 令和5年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第25号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

#### ○議第26号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第26号 令和5年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第26号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

#### ○議第27号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第27号 令和5年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第27号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第28号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第28号 令和5年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第28号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第29号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第29号 令和5年度白鷹町水道事業会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第29号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第30号の採決

○委員長（山田 仁） 次に、議第30号 令和5年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第30号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長（山田 仁） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○委員長（山田 仁） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算7件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○委員長（山田 仁） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決

しました。

---

○閉会の宣告

○委員長（山田 仁） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。  
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後1時52分〉